

## 庭で研究

坂本 孝仁 徳島県美馬市 十二歳

イヌマキはじいちゃんが育ててくれます。一度は枯れてしまいました。それで、植え直したから二代目です。今年暑くて大変だけれど、自由研究を毎年しているので何かしようと思っていました。去年までずっと昆虫食の研究をしていたのだけれど、アレルギーになってしまって、薬も飲んでいるから出来なくなってしまいました。その時にイヌマキの植え込みに沢山クモが巣を作っているのを思い出しました。

クモはゴキブリもハエもカもつかまえてくれます。けれども嫌いだという人もいます。沢山クモがいるのでクモが嫌いな人はクモをさげられるようにできたらと思ったのです。本当はクモがいなくなると嫌な昆虫が増えてしまうと思いますが研究のためにイヌマキにいるクモに協力してもらいます。

最初はコーヒード実験してみました。クモは何もないときよりも小さな巣を作っていました。次にコシヨウでしてみました。そうしたら、みんな死んでしまいました。けれどもコシヨウはクモが苦手だとわかりました。本当はコーヒードも苦手らしいのだけれど、今回の実験では違いました。何でもやってみないとわかりません。

イヌマキの植え込みは今日も元気になっています。クモたちも沢山巣を作って嫌な虫を食べてくれています。家の中が見えないようにもしてくれています。他にもたくさん緑があるのでバツタもトンボもチョウも観察できます。庭の緑は沢山の研究を支えてくれています。